

YOKOHAMA Europe GmbH (YEU) (ドイツ)

事業内容

欧州におけるタイヤの販売（EOE、REP）、および欧州域内におけるマーケティング活動等

従業員数

85名（2021年12月）

所在地

Monschauer Str.12 40549 Dusseldorf Germany

相談・苦情などの受付窓口

TEL : +49 (0) 211-53 74 05 0 FAX : +49 (0) 211-53 74 05 23

メールアドレス : contact@yokohama.eu



社長ご挨拶



塩入 博之

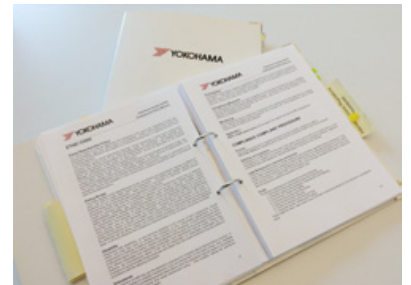
Yokohama Europe GmbHは、ドイツを本拠地とする横浜ゴム株式会社の欧州事業統括会社で、欧州各国の関連会社を含めて約240名の社員で運営しております。ご存じの通り、欧州連合（EU）は持続可能な社会を実現するために、世界の他の地域に先駆けて具体的な取り組みや施策を打ち出しており、特にESGの分野では、今や世界の課題となっている化石燃料の使用や、個人情報を保護するGDPR（EU一般データ保護規則）など、世界をリードしていると言えます。YOKOHAMA Europe GmbHでは、これまでの地域社会に根ざした企業を目指すことに加え、欧州における最新の動向をいち早く横浜ゴムグループにフィードバックすることで、グループ全体のCSR活動のレベルアップに貢献することを目指してまいります。

組織統治

「Internal Business Regulation & Procedures」ならびに「Employee Handbook & Policy Manual」を全従業員へ配布し、この行動規範にのっとり従事しています。全従業員が毎年、読了のサインを人事部長に提出しています。

人権

全従業員保持の「Employee Handbook」内に「ETHIC CODE」項目を設け、性差別、人種差別、障がい者差別禁止を明文化し記載しています。徹底するため、年次の全従業員との個別面談で本規則用に時間を割いています。



労働慣行

全従業員保持の「Employee Handbook」に人材育成、雇用の終了、懲戒、昇進に関する項目があり、細かくマネジメントにより運営・管理しています。

環境

環境に対する意識の醸成および向上

環境メンバーを設置し、地域密着型の活動継続に努めています。また紙の節約を奨励し、電子化の促進にも継続的に力を注いでいます。



Please consider your environmental responsibility. Before printing this e-mail ask yourself: "Do I really need a hard copy?"

Eメール署名欄のヘッダー:

「あなたの環境に対する責任について考えてみてください。本メールを出力される前に“本当に必要だろうか”と自分自身に問いかけてみてください。」

公正な事業慣行

汚職等、不正に関する方針

贈収賄などの利益供与を行わないことを徹底し、不正の未然防止に努める一方でWhistleblower（告発者）が社内外から匿名で通報することを可能にすべく、窓口をウェブサイト上で公開しています。

<https://www.bkms-system.com/bkwebanon/report/clientInfo?cin=44akzX&c=-1&language=eng>

消費者課題

個人情報保護方針

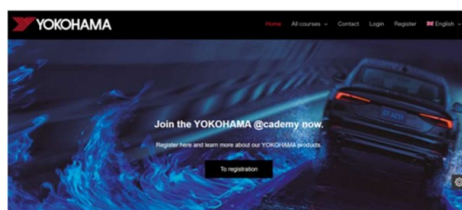
法令順守は無論のこと、EU一般データ保護規則 - GDPR（General Data Protection Regulation） - に則ったデータ管理を行い、欧州サイト内で我が社の個人情報保護方針を開示しております。

<https://www.yokohama-online.com/privacy-policy/>

クレーム対応と代理店向けトレーニング

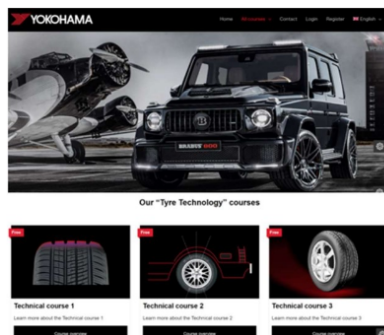
代理店経由でお客さまからいただいた苦情を確認し、代理店のクレーム判定精度向上（公正な判断）に努める事でCS向上を目指しています。

タイヤに携わる代理店スタッフ向けにベーシックトレーニングを実施する事でタイヤに対する知識・意識向上に努め、技術担当者向けにはさらなる知識習得を目指したアドバンストレーニングを実施することで、意識向上に努めています。コロナ禍もオンラインによる講習の開催やE-learning ツールの提供により、更なる質の拡充に努めています。



Welcome to the YOKOHAMA @cademy

E-learning ツールのログイン画面



コンテンツは言うまでもなく多言語への拡張など、本ツールも常に発展を続けています。

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

地域社会とのかかわり

1. ドイツ西部豪雨における寄付金支援

2021年度はドイツ西部が未曾有の豪雨に見舞われ、広い地域で水害が発生致しました。被害が最も大きかったラインラント・プファルツ州アールヴァイラーは、弊社がテストセンターを置くニュルブルクリンクにも近く、微力ながら地域復興支援に協力させて頂きました。未来を担う子供たちとその地域の皆様に、一日でも早く日常が訪れて欲しい、そのような私たちの願いを込めて、100年の歴史を持つ地元サッカークラブの子供部門へ寄付金による資金支援を行いました。

詳しくは以下リンク先にございますニュースリリースをご覧ください。

[ニュース | 横浜ゴム、ドイツ西部で発生した豪雨・洪水被害への支援について \(y-yokohama.com\)](#)

2. ドイツ国内の植樹活動支援（2018年～2021年 4,000本）

3. 欧州各国へのタイヤエコバッグ配布（バイオ原料で製造）

4. ドイツ国内の慈善団体にタイヤを無償提供

LLC Yokohama R.P.Z. (YRPZ) (ロシア)

事業内容

乗用車用タイヤの生産

敷地面積

29ha

従業員数

761名 (2021年12月31日現在)

所在地

YOKOHAMA Plant, SEZ "Lipetsk", Kazinka Village, Gryazy District, Lipetsk Region, Russia, 399071

相談・苦情などの受付窓口

人事・管理部門

TEL : +7 (4742) 727-800

FAX : +7 (4742) 727-900



社長ご挨拶



高岡 達也

LLC Yokohama R.P.Zは2012年にロシアの首都モスクワの南約450kmにあるリペツク地区で生産を開始しました。

私たちは以下の目標で事業運営を行っています。

- ・お客さまが安心して私たちの製品を購入していただける、クリーンで高品質な工場を作ります。
- ・従業員が誇りを持って働ける、魅力的な会社をつくります。
- ・地域社会の幸福に貢献することを目指します。

生産活動を始めてから10年が経ちますが、私たちが最も重視する要件は、安全 (S)、環境 (E)、品質 (Q)、納期 (D)、コスト (C) の順です。この中で、安全 (S) は最も重要な要件です。すべての従業員が毎日仕事を終え、無事に家族のもとに帰れることを切に願っています。

環境マネジメントシステムを活動の軸とし、全員参加で継続的な改善・向上活動を推進しています。

今後も、お客様、従業員、地域社会から信頼される企業を目指して事業を進めていきます。

組織的なガバナンス

コンプライアンス

私たちは、事業活動において、ロシアのすべての適用法令を遵守する企業でありたいと願っています。

法務・コンプライアンス・内部統制部門を通じて、ロシアの法律を定期的に監視しています。その結果、新たに制定された法令や改正された法令が判明した場合には、経営陣と関連するビジネスユニットの両方に通知することで、迅速に対処しています。

2016年7月より、匿名で内部通報できるツールとして内部通報制度を運用しており、新入社員を含む全社員に定期的に制度の利用を呼びかけています。

2017年8月から現在に至るまで、YRPZはコンプライアンス教育の強化に努めています。そのため、法務部門が毎月、コンプライアンスに関する事例を全社員に提供しています。

人権

当社の活動において、人権が侵害された事例はありません。採用・雇用条件については、国籍、民族、宗教、性別、年齢、容姿などにかかわらず、すべての従業員が平等に扱われています。

労働慣行

当社は安全（S）、環境（E）、品質（Q）、納期（D）、コスト（C）を重要視し、優先順位をつけて活動を展開しています。

労働安全

安全（S）は最重要項目です。以下の施策により、安全基準の継続的な維持・向上に努めています。

1. 従業員への安全教育
2. 安全意識の評価
3. 労働安全衛生・環境に関する社内検査（毎日実施）
4. 社内安全委員会による点検パトロール（毎週実施）
5. 社長が中心となって実施する安全パトロール（毎月実施）
6. 安全会議（毎月開催）
7. 労働条件に関する職場環境評価
8. 個人用保護具(PPE)の提供

COVID-19の流行に伴い、課長と部長で構成される「COVID-19予防パトロール」を発足させました。このパトロールは、安全マスクの着用、安全距離の確保、体温管理、危機管理委員会の開催など、COVID-19予防に必要な対策を全社員に徹底させることを目的としています。

2021年、法改正により、強制予備検診と定期検診の手続きに影響がありました。

この法律では、有害で（または）危険な労働条件や作業について、雇用前の事前健康診断や定期健康診断が義務付けられているリストを更新しました。さらに、健康に悪影響を与えるため、ある種の労働を行う前に考慮すべき禁止事項が列挙されました。

YRPZは安全を第一に考え、これらの法的文書を厳格に遵守します。YRPZは、2021年度も引き続きヒヤリハット報告の手順を見直しました。この1年間で、従業員から提出されたヒヤリハット報告書は8,933件でした。そのうち8,912件に対して、是正措置または予防措置を開始しました。

2021年、高所で行われる作業の安全性を確保するために、強い焦点が当てられました。高所作業を行う従業員は、必要な個人用保護具（PPE）に加え、安全に業務を遂行できるよう特別な訓練を受けなければなりません。

災害時の安全対策

2021年、防災に関する安全強化のための適切な活動を行いました。

YRPZでは、全従業員を対象とした火災安全に関するトレーニングを継続的に実施し、定期的に消火訓練を実施しています。

2021年2月、混合工程での消防訓練が成功裏に行われました。訓練には、混合工程とM&E部門の従業員が参加しました。

2021年7月、生産部門とM&E部門の社員が消防訓練に参加しました。消火器の使い方を練習しました。また、新入社員には消火器の安全な使い方の講習を行いました。

2021年8月、避難訓練が行われました。YRPZの全事業部の社員（シフト制・事務職）が訓練に参加しました（269名）。地元の消防団が訓練に参加しました。



消防訓練



消火訓練

健康増進

従業員の健康づくりは、安全を確保するために重要な役割を担っています。従業員の健康状態を定期的にチェックし、入社時やその後も定期的に健康診断を実施することで、予防的なモニタリングを行っています。健康診断の記録は、YRPZの敷地内にある医療施設に保管されています。

任意加入の医療保険（VMI）は、ロシアの法律では強制加入ではありませんが、YRPZは全従業員への加入を継続しています。

YRPZのVMIプログラムは、リベツク州の工業企業の中で、対象範囲と内容の点で引き続き最高レベルです。

VMIにより、社員は迅速かつ質の高い医療を受けることができ、より良い回復の可能性を得ることができます。

2021年度は、YRPZ従業員への継続的な支援、対象範囲・診療所リストの拡大、診療所監査、従業員満足度調査とその後の改善策など、VMIのさらなる改善に取り組みました。

2020年3月に始まったCOVID-19のパンデミックは、2021年も続くため、従業員の健康を守ることを目的とした様々な施策を実施しました。

1. 大流行が始まる前から、私たちは職場で従業員に消毒液を提供しています。
2. 安全フェイスマスクの支給を継続しました。
3. 体温管理は、勤務開始前の工場入口と勤務中の数回、定期的に実施しました。
4. 安全作業のため、社員と社員の机の間の距離を大きくしました。
5. 工場敷地内への部外者の立ち入りは、工場入口の温度管理で必要性の高い訪問のみに限定しました。
6. 可能な限り、オンラインミーティングに切り替えました（採用、ビジネス、交渉など）。
7. 従業員が病気の兆候を示したり、COVID陽性者との接触を報告した場合、直ちに隔離され、会社の費用負担でCOVID-19検査を受けます。COVID検査は、従業員が休暇（ロシアの他の地域や海外）から戻ってきた場合や、病気休暇から戻ってきた場合にも行われます。
8. 共用部分の消毒を定期的に実施しました。
9. ミーティングルール：15分以内、参加者間の距離 - 3 m
10. COVID-19の発生を防ぐため、積極的なワクチン接種キャンペーン（接種促進、工場での接種手配）を実施し、従業員の接種率はほぼ100%に達しました。

教育と研修

従業員の専門的な技術や知識を向上させるために、社内外のさまざまな研修を実施しています。

社内で行う研修は、主に労働安全衛生に関するものを実施しています。

外部で行う研修は、社員のノウハウやスキルの専門化・高度化を目的としており、コンサルティング会社の協力を得て、外部講師を起用するケースが多くなっています。

また、一定の英語力を示した人には、特別手当を支給しています。

障がい者雇用

2021年12月末現在、YRPZで正社員として働いている障害者は5名です。

一人ひとりが差別を受けることなく医療を受けることができ、他の従業員と同じように自己啓発や昇進・昇格の機会を得ることができま

モチベーションとエンゲージメント

YRPZは、従業員のモチベーションとエンゲージメントレベルを向上させるため、2021年度に以下の活動を実施しました。

- ・ YRPZ は、誕生日会の伝統を継続しました。2021年度には、社員全員にタイヤ型のデコレーションクッションと社長のサイン入りバースデーカードが贈られました。
- ・ 従業員の子供たちに健康増進のためのキャンプを提供しました（YRPZ が子供一人につき旅行代金の 50%を負担）。
- ・ 学齢期の子どもを持つ全社員に、年度初め（2021 年 9 月）に学校用文房具一式を支給しました。
- ・ 管理職のモチベーションと業務効率の向上を目的に、今年もベスト・マネージャー・コンテストを開催しました。
- ・ 2011年に入社した社員が10周年を迎え、会社から貴重なプレゼントが贈られました。
- ・ 社員の子どもたちに、従来のお菓子のプレゼントに加え、NYの特別なプレゼント（社員の子どもたちが書いたNYの童謡集とエコキューブ）を用意しました。
- ・ 2021 年の労をねぎらうため、全社員に NY ギフトを提供した。NYボックスには、紅茶、蜂蜜、ジャム、お菓子、ジンジャーブレッドクッキー、ブランドロゴ入りの木製クリスマスツリー飾り、そしてNYカードが詰め込まれています。
- ・ コーチングに係る特別手当を支給しました。部下の指導・コーチングや実務能力の開発に対して、追加で支給しました。
- ・ 社内コミュニケーションチャンネルは、社員と経営陣のコミュニケーション向上、チームビルディング、社員エンゲージメントの向上に貢献しました。
- ・ 従業員のモチベーション、エンゲージメント、コミュニケーションを高めるために、イントラネットを立ち上げました。ゲームベースの手法（奨励された活動で仮想通貨を入手し、イントラネットのベネフィットショップで使用するチャンス）がエンゲージメントの向上に有効であることが証明されました。
- ・ 社員の成功事例を社内イントラネットやYRPZの外部SNSに掲載し、社員の認知度を向上しました。



YRPZでの作業開始から10周年を祝って



従業員の学齢期の子供たちのためのスクールグッズ



YRPZ社員へのNYプレゼント

環境

環境マネジメント

安全 (S) だけでなく、環境 (E) もまた重要な課題です。YRPZは、環境に関連するロシアのすべての法律と規制を遵守しています。さらに、環境にやさしい企業であるための努力も惜しみません。

日常業務において、国の環境法令を把握し、改定があった場合には、その遵守に努めます。

2021年、ISO 14001:2015の認証更新を行いました。認証の有効期限は2022年12月26日までです。



環境データ

| 項目 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | |
|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 廃棄物処理量 (t) | 1,166 | 1,211 | 1,009 | 922 | 927 | |
| 埋立率 (%) | 6.9 | 7.5 | 12.7 | 14.5 | 13.7 | |
| 埋立量 (t) | 80.0 | 91.0 | 128.0 | 134.0 | 127.0 | |
| エネルギー使用量 (原油換算 : kl) | 電力 | 4,989 | 5,232 | 5,096 | 4,964 | 5,201 |
| | 燃料 | 4,875 | 4,918 | 4,283 | 4,067 | 4,355 |
| | 合計 | 9,865 | 9,865 | 9,379 | 9,031 | 9,556 |
| 温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂) | 17.7 | 18.2 | 16.7 | 16.1 | 8.7 | |
| 水使用量 (千m ²) | 51.5 | 50.1 | 46.2 | 44.1 | 48.5 | |

※年度：1月～12月

※ 海外事業所の温室効果ガス排出量は、Greenhouse Gas Protocol Initiative と現地事業者の電力排出係数を用いて算出しています。なお、同社のガス排出量の41%は暖房用として使用されています。

産業廃棄物の処理対策

産業廃棄物の処分は、ロシア当局によって厳しく規制されています。YRPZで発生するすべての廃棄物は、その種類を問わず、認定された廃棄物処理業者によって適切に処理されます。

産業廃棄物の発生量を削減する取り組みを続けています。

2021年度の廃棄物総発生量は924トンでした。

タイヤ1本生産あたりの廃棄物発生量は0.12kg/本でした。

2021年度には、紙類2,500kg、段ボール20,600kgをリサイクルに提供しました。

使用済みタイヤの処理

ロシア連邦政府によって発行された Regulation dd 09.04.2016 No.284 の規定により、自動車用タイヤを含む特定の製品について、製造業者および輸入業者の責任が定められており、これらは消費者の手元から離れる（使用済み製品となる）資産とみなされるため、YRPZは、これらが確実に処分されるように、規制に従った行動を取る責任を負っています。

具体的には、そのような製品の製造業者や輸入業者に対して、2つの選択肢を提示しています。政府が定めた料金表に従って環境料金を支払うか、自ら、あるいは廃棄物処理業者の組合に加入することによって、その製品の処理について保証された取り決めを行うか、である。

YRPZは、エコタイヤユニオン（タイヤやゴム製品に定められたリサイクル基準に沿って自主的に行動するタイヤメーカーや輸入業者の組合）のメンバーとして、リサイクル業者と契約を結び、使用済みタイヤの共同リサイクルを行っています。

タイヤマーキング

YRPZは、違法なタイヤ生産・流通を撲滅するためのロシア法（2019年12月31日付けロシア政府令第1958号）に基づき、生産された全てのタイヤに個別のDMコード（データマトリクスコード）を記載したステッカーラベルを貼ることで、タイヤのマーキング義務化を開始しました。このコードにより、タイヤが生産された場所、日時などの真の情報を得ることができ、そのタイヤが合法的に生産されたことを証明することができることとなります。

水使用量の削減

YRPZは、多くの施策の実施により、常に水使用量の削減に努めています。2021年度の総水使用量は48,457m³でした。

2021年、水使用量の削減のため、以下の活動を実施しました。

- ・ 消火用水貯蔵タンクへ給水するパイプラインのレイアウトを最適化しました（節水量 - 860m³）。

排水の管理

YRPZの工場施設から排出される排水は、下水道への排出前に確実な方法で適切に処理されています。

2021年、排水の汚染防止対策として、以下の対策を実施しました。

- ・ グリースの排出とグリスセパレータの清掃：年 2 回実施。
- ・ 排水の化学成分管理のためのサンプリング：月次および四半期ごとに実施。

省エネルギー

当社は、エネルギー効率の重要性を認識し、全社を挙げてエネルギー利用の効率化に向けた取り組みを継続しています。特に、2021年度には、以下のような省エネ施策を実施しました。

- ・ 混合工程での照明をLEDランプに変更（185個）。
- ・ 混合工程、MP-1工程での設備運用の最適化（アイドルの削減）により、11ヶ月間で192 365kWの省エネを達成しました。
- ・ 蒸気配管（T72、T74）の保温を実施（天然ガスの節約）。

グリーンウェーブの活動

2021年、YRPZは「グリーンウェイブ・プロジェクト」に参加しました。2021年5月にYRPZの従業員によって、菩提樹とナナカマドの苗木22本が植えられました。



公正な事業慣行

内部統制

不正を防止するため、契約、購買、決済などにおいて、経営陣による社内承認制度に基づき業務が行われています。また、社内規程を制定し、管理職、法務、経理によるチェックを経て、最終決裁者が決裁を行う体制をとっています。

ビジネスパートナーの選定

ロシア国内の新規サプライヤーからの原材料調達については、横浜ゴムの調達部門と連携し、公正な対応を心がけています。サプライヤーの選定にあたっては、信頼できない企業や違法行為を行っている企業との取引を避けるため、サプライヤー候補のコンプライアンスや信頼性を必ず確認するようにしています。そのため、事前の書類審査や企業評価調査を実施しています。その結果、YRPZ工場が稼動して以来、信頼性に欠ける、あるいは違法行為を行っているサプライヤーと契約した例はありません。

消費者課題

品質マネジメントシステム

2021年度も、品質マネジメントのレベルアップに取り組んできました。
2021年4月、IATF16949-2016の再認証審査に無事合格しました。
CCC認証（中国）の定期審査も、2021年5月にYRPZは合格しました。

OEメーカー※への納入

2021年度も引き続き、日産、トヨタ、三菱自動車、フォルクスワーゲンのロシア工場へのOE（Original Equipment）タイヤの納入を行いました。

OE納入事業の拡大に努めています。さらに、2021年度には、OEメーカーが実施する定期監査にすべて合格することができました。

※original equipment manufacturers

消費者とのコミュニケーション強化

販売会社として消費者と直接接点を持つLLC横浜ロシアとの協力のもと、市場からの商品評価情報の入手に努めています。

コミュニティへの参画と発展

社内活動

当社は、従業員のチームスピリットと忠誠心を育むために、継続的に配慮しています。

チームビルディングのための企業イベント

COVID-19の流行により、オフラインでの本格的なチームビルディング活動はできませんでしたが、オンラインチャンネル（社内テレグラムチャンネル、イントラネット）を通じた従業員のコミュニティ形成に力を入れました。男女の祝日、専門職の祭典、環境の祭典など、さまざまな機会に、従業員を巻き込んだモチベーションアップのための活動をオンラインで実施しました。

2021年5月30日、YRPZは2012年のオープン以来、9thの記念日を迎えました。この日、全従業員のために特別な夕食会を企画し、従業員の貢献に対する感謝の気持ちを表すために、特別なお祝いメニューが用意されました。



YRPZ誕生9周年を祝って

2021年12月、オフラインで行われる伝統的なNYパーティーの代わりに、YRPZのSNSを通じてオンラインで数多くのNYアクティビティーが開催されました。この活動は、従業員のエンゲージメントを高めると同時に、潜在的な従業員の間でYRPZの雇用主ブランドイメージを向上させることを目的としていました。

また、YRPZの社内イントラネットや社内テレグラムチャンネルを通じて、NYの特別活動をオンラインでアレンジしました。

サッカーチームの活動

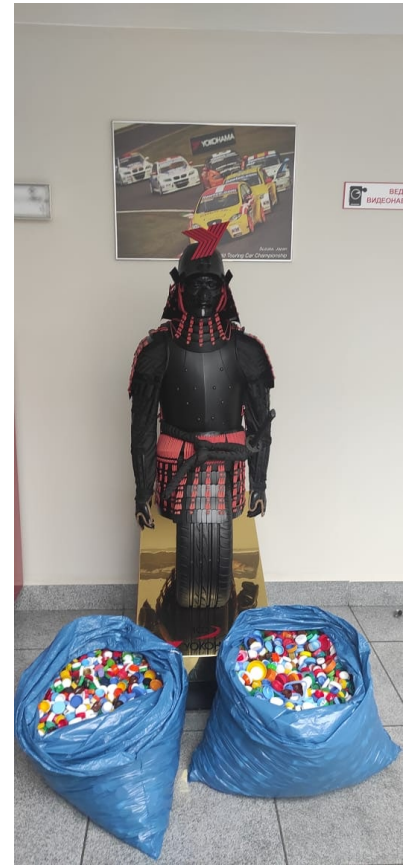
YRPZサッカーチームは、優れたパフォーマンスを発揮し、ファンや観客を魅了し、興奮させ続けています。2021年、チームは地域サッカーリーグに参加するほか、ベルギーの日に合わせたBekaertサッカーカップトーナメントに参加し、2位という結果を残しました。YRPZサッカーチームは、2021年の1年を通して、地域や連邦政府のトーナメントにも参加しました。



YRPZサッカーチーム、Bekaertサッカーカップに参加

社外活動（社会貢献）

2021年、YRPZはロシアの環境・慈善プロジェクト「Dobrye Kryshechki」（"Kind caps"）に参加しました。このプロジェクトでは、ペットボトルのキャップを回収し、リサイクルに回すことで、得られたお金を障害を持つ子供たちに寄付しています。このプロジェクトには、プラスチックごみで汚染された世界をなくすことと、障がいのある子どもたちを支援することの2つの狙いがあります。YRPZの社員は、2021年に30kgのプラスチックキャップを回収しました。そして、そのお金は脳性まひの男の子の車いすを買うために送られました。



ロシア環境チャリティープロジェクト（ペットボトルキャップの回収）

2021年12月、YRPZは社会的責任賞を受賞しました。リペツク州知事は、COVID-19パンデミック時の社会的責任について、YRPZの経営陣に感謝の意を表しました。



2021年、YRPZは強力な人事・雇用者ブランドを構築するため、SNS（Instagram、VKontakte）の整備を継続しました。

さらに、定期的に行われるさまざまなフォーラムやセミナー、会議などに参加するなど、社外イベントへの参加も積極的に行っています。こうした活動を通じて、企業イメージの向上に加え、社外企業との良好な関係構築を目指しています。2021年度には、環境、安全衛生、TPSなどに関する会合にYRPZ社員が積極的に参加・発表しています。

YRPZの公式サイト



YRPZのVKontakteプロフィールページ



YRPZのInstagramアカウント



Alliance Tire Company Ltd. Hadera plant (イスラエル)

事業内容

農業、林業、工業およびOTRタイヤの製造および販売

敷地面積

17.8ha

従業員数

550名（2021年12月、契約社員を含む）

所在地

工場・事務所 Fridlander 1 st. Hadera, Israel

工場 Tel: +972 46240696 / Fax: +972 46240516

相談・苦情などの受付窓口

Tel: +972-46240696 Fax: +972-46240516



社長ご挨拶



Ygal Trichter

私たちアライアンス社（ATG）は、CSR活動を非常に重要であると考えています。

ハデラ地区で最大の雇用主の会社であることを認識し、私たちは地域社会の一員であり、教育、保健、福祉、青少年活動などいくつかの分野に参加し続けていきたいと考えています。当社は、横浜ゴムグループの一員として、ATGのCSR方針の一環として、地域社会に貢献すること、そして財政的寄付を通じた社会的および環境的責任へのコミットメント、そして地域社会への経済的および文化的発展へのコミットメントをいたします。その一環として、従業員には地域社会でのボランティアを奨励しており、それを受けて各従業員は真摯に対応しております。

コロナ禍にあっても、このような地域社会との密接な関わりは、地域と当社との絆をさらに強くしてまいります。

そして、共に発展していくことを希望します。

組織統治

行動規範

ATGグループ全ての経営陣と従業員は、ATCのコアバリューに沿って、価値創造を重視した適正な事業活動を展開していきます。その上で組織目標を達成するため、事業を運営しながら、優れたコーポレートガバナンスに尽力します。

この方針は、適用法令の順守、株主への責任など、さまざまな分野を網羅しています。

SOA (Schedule of Authority)

SOAにより、当組織におけるさまざまな決定の権限を明確にしています。

従業員ハンドブック

会社に関連するすべての方針を定めた「従業員ハンドブック」を通じて、私たちが雇用するすべての人に、その詳細が周知されます。また、従業員には会社のプロセスとその利点についても説明しています。また、新入社員には、生産の流れの全容を知ってもらうために、オリエンテーションツアーを実施しています。

内部通報 (Whistle Blower)

当社の内部告発の方針では、非倫理的な慣行から社員を守るだけでなく、真の懸念や苦情を報告する「Vigilな仕組み」を提供することを規定しています。

そして、当社の事業の原則に逸脱する行為・慣行についての告発は、公正かつ公平な方法で対処されています。

人権

セクシャルハラスメントの防止

私たちは、「セクシャルハラスメント防止に関する方針」の下、セクシャルハラスメント行為を禁止するとともに、人間としての尊厳、自由、プライバシーを尊重しています。その際、法令を遵守し、従業員の男女共同参画を守ります。

この方針に基づき、全従業員について、職場におけるセクシャルハラスメントの苦情を防止し、必要に応じて救済することを約束します。また、関連する問題から従業員を保護することを約束します。私たちの会社は、非敵対的な職場環境を維持する義務があります。

労働慣行

品質、環境、労働安全衛生 (QEHS) 方針

当社はOHSAS18001（職場での安全衛生管理の国際標準）とISO14001（環境問題の国際規格）に従っています。

そのため、当社は、OTR（オフロードタイヤ）の製造に関して、当社製品の品質を確立し、維持し、保証する責任を担うため、品質、環境、労働安全衛生の方針を持っています。

人の健康と安全、そして、全ての人々のための環境保全を原則とすることは、私たちの計画と意思決定には不可欠であり、以下の項目を規定しています。

- ・ 顧客、人、環境を尊重し、ケアして業務を行う。
- ・ 顧客の要求に応じて製品を製造し、提供することにより、顧客満足を達成する。
- ・ 製品の品質に関する要件を満たす。
- ・ 会社内の全てのステークホルダーの労働安全衛生を確保する。
- ・ 環境側面および労働安全衛生上の危険に関連する法令順守義務を果たす。

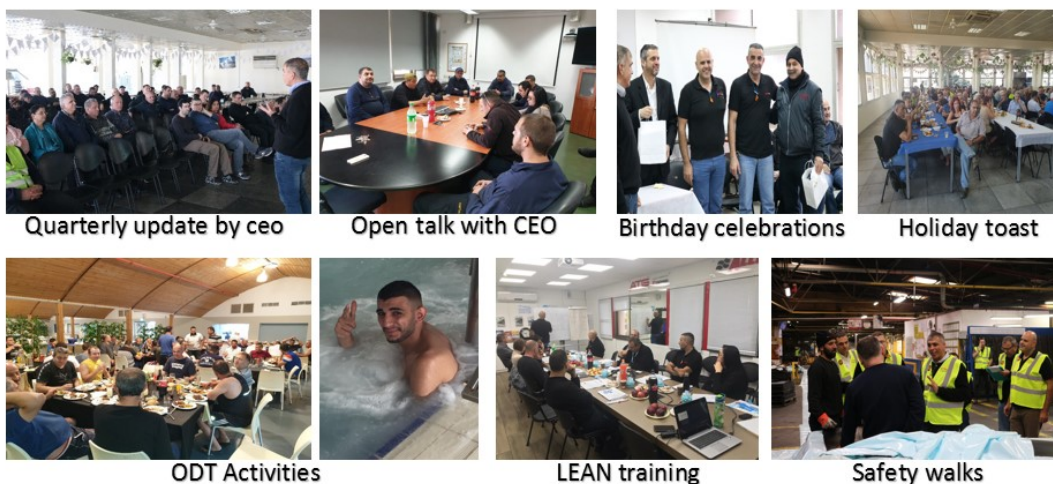
そのため、私たちは、以下の項目を達成します。

- Reduce、Reuse、Recycle法による資源の有効利用と公害防止による環境保護、新技術の導入によるプロセス排出の抑制。
- 労働安全衛生上の危害による健康被害の防止のため、全従業員を適切な制度とプロセスに巻き込む。
- さまざまなフォーラムを通じて、健康、安全、環境に関するステークホルダーとの対話を促進する。
- 事業活動における生物多様性の保全。
- 統合管理システムの有効性とそのパフォーマンスを継続的に改善する。

団体協約（CBA）による社会保障・健康保険

会社は、CBAの規定に従い、従業員に社会保障と健康保険を提供することを約束します。行動規範の中では、次のように規定されています。"当社は、安全で健康的な職場環境の提供に努めます。"

各職場は、各州の労働安全衛生規則に基づいて運営されており、違法薬物、アルコール、規制物質の影響を受けないように努めています。そのため、違法薬物、アルコール、規制薬物の所持、使用、売買、購入、譲渡、その他一切の取引を禁止しています。このように、すべての役員および従業員は、適用されるルール、行動基準、個々に定める基準、および「職場の安全」に関する規則を順守し、安全で健康的な職場を維持する責任があります。



また、社内のCBAを通じて、全社員とその家族のために、毎年、休日・社内交流会を開催しています。このような活動を通じて、社員のチームワークの向上とモチベーションの向上が図れると考えています。



社員旅行の様子



環境

環境データ

| 項目 | 2017年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | |
|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 廃棄物処理量 (t) | — | 1,447 | 1,702 | 1,480 | 1,068 | |
| 埋立率 (%) | — | 5.2 | 5.0 | 6.2 | 7.0 | |
| 埋立量 (t) | — | 75.0 | 85.0 | 92.0 | 75.0 | |
| エネルギー使用量 (原油換算: kl) | 電力 | — | 5,937 | 5,796 | 5,487 | 5,978 |
| | 燃料 | — | 6,132 | 5,804 | 5,780 | 5,597 |
| | 合計 | — | 12,069 | 11,600 | 11,266 | 11,575 |
| 温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂) | — | 30 | 29 | 28 | 28 | |
| 水使用量 (千m ³) | 124 | 134 | 127 | 117 | 122 | |

※年度：1月～12月

※温室効果ガス排出量の算定は、海外拠点では、GHGプロトコルを使用しました。

環境改善

有機溶剤や薬品を扱う各種機械の部品改善に取り組みました。これまでに、以下の活動に取り組みました。

- ・ 有機溶剤や薬品を扱う各種機械の部品改善

エネルギーの無駄遣いを防ぐために、温水や蒸気を送る配管の絶縁状態を改善し、会社のCO₂排出量のさらなる削減に向けた取り組みを進めています。

フォークリフトの80%を電動化し、作業環境の騒音や大気汚染を大幅に低減しています。



セメントハウス（ゴム揮：有機溶剤）の排気口の改善



化学物質使用機器の排気口の改善



混合機の排気口の改善



天然ガス機器



天然ガス使用機器と点検の様子

公正な事業慣行

公正な競争と取引に対する行動規範

以下を規定し、行動しています。

- ・ 従業員および取締役は、公正かつ公正な競争に関連し、適用されるすべての国内外の法律・指令および決議を順守します。
- ・ 競合他社の業務や製品に関する不正確な記述や虚偽の表現を意図的にしません。
- ・ すべての取締役および従業員は、ビジネスや機会を推進する上で、自分自身が倫理的に行動し、コミュニケーションを取ります。
- ・ 社員、会社の経営者、顧客、サプライヤー、コンサルタント、政府機関代理人、役人（国内外とも）に誠実に対処します。

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

社会貢献活動

以下の活動を行っています。

1. 従業員による献血活動
2. 小児がん患者への寄付（Larger Than Life Associationと協力） 従業員が自発的に寄付を行い、ささやかな記念品を贈呈
3. 年1回、保健医療機関へお菓子の入った箱を寄付（ハイレルヤフェ病院など）
4. ハデラ小学校4年生を対象とした社会貢献活動
5. イスラエルの安全運転のためのオル・ヤロック協会への寄付
6. 完全ボランティアで緊急医療サービスを行う組織（イスラエルのハツアラー）に寄付
7. ヒレル・ヤフェ病院への寄付
8. イスラエルの主要な救助と回復のボランティア組織ZAKAへの寄付
9. Paamonim組織（イスラエルの家族がバランス、責任、誠実さを持って経済生活を送る状況を実現し、それによりイスラエルの経済的、社会的基盤を強化することを目的としている）への寄付
10. イスラエルの自閉症の子どもと大人のための社会「ALUT」への寄付（アラビン協会イスラエルへの社会貢献活動）